



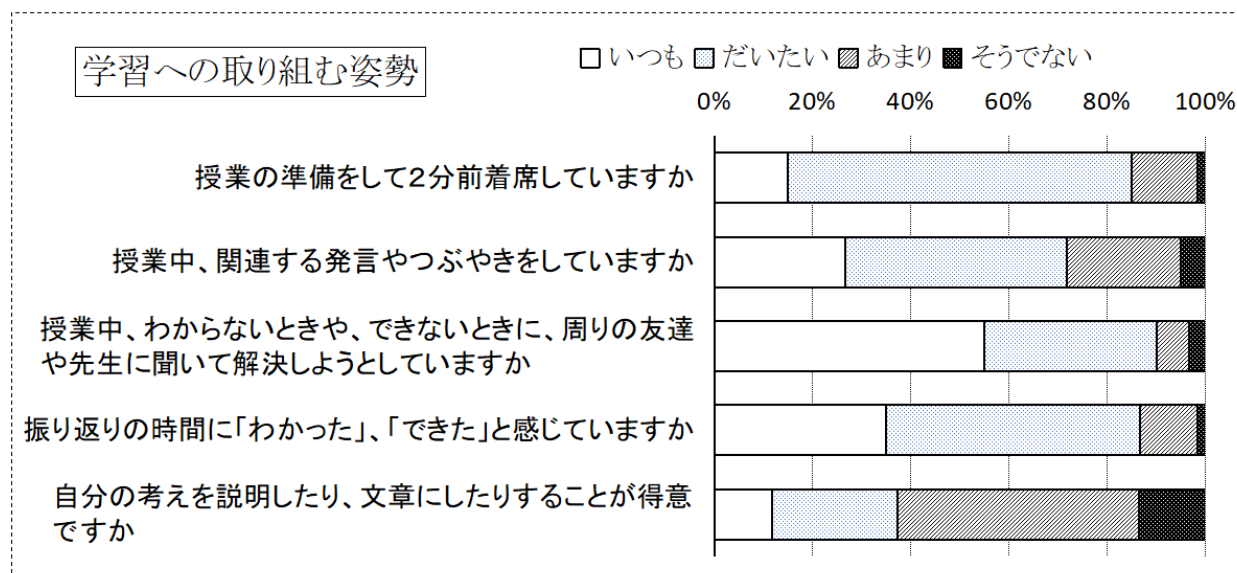
柳学中 Times

期末テストを終えて 学習アンケート結果から

先週発行することができませんでした。申し訳ありません。

さて、先週期末テストが行われました。丸付けした答案はすでに各教科担任から返却されていると思います。点数だけで喜んだりがっかりしたりするのではなく、毎日の授業の取組はどうであったかも振り返ってほしいと思います。

下は、6月に生徒を対象に実施した「学習アンケート」の一部です。



このことから、次のことが言えます。

- ① ほとんどの生徒が2分前着席できており、落ち着いた状態で授業開始を迎えている。
- ② 授業中、教師の発問に対して発言し、わからないときには解決しようと積極的に取り組んでいる。
授業の最後（振り返りの時間）には、「わかった」「できた」と感じている生徒が多い。
- ③ 自分の考えを説明したり、文章にしたりすることを苦手という生徒が多い。

確かな学力を身につけるためには、毎日の授業が大切であることは言うまでもありません。学校として、これからは「わかる」「できる」授業を目指すとともに、課題意識のある自分の考えを説明する、文章にすることも意図的に取り組んでいきたいと思っています。



朝の会の話の続き



実践実践また実践
挑戦挑戦また挑戦
修練修練また修練
やってやれないことはない
やらずにできるわけがない
いまやらずしていつできる
わしがやらねばだれがやる

27日(月)の朝の会で、全会津中体連大会でのソフトテニス男子個人決勝の1コマを紹介しました。猛虎君と光駆君のペアに、途中でけがをしたM中学校3年生のペアに意地で食らいつかれましたが、何とか振り切り優勝した、といった話から、「やってやれないことはない。やらずにできるわけがない」と、行動することの大切さを伝えたところです。

実は、この言葉は平櫛田中(ひらくし でんちゅう)という明治時代から昭和にかけての近代日本を代表する彫刻家の言葉です。右上が全文です。かみしめたい名言ですね。

新体力テスト



毎年実施している調査で、生徒にとっては自分の体力の一端を知ることができます。種目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、ハンドボール投げ、50m走(持久走は体育の時間で実施)です。生徒たちは、水分を適宜取りながらベストを尽くしていました。



7月の主な行事

- 4日(月) 4校合同高校説明会(3年)
- 5日(火)、7日(木) 県中体連陸上競技大会(5日:伊藤愛依さん、7日:伊藤快飛君)
- 6日(水) 実力テスト(3年)
水泳学習(1年)
- 8日(金) 1学期末保護者会、学年懇談会、PTA講演会
- 12日(火) 中学生議会(3年)
- 13日(水) 水泳学習(2年)
- 14日(木) 健康教育講話
- 15日(金) 水泳学習(3年)
- 19日(火) 第2回PTA役員会(18:30~)、水泳学習(1年)
- 20日(水) 第1学期終業式、職員会議



密の回避

感染防止!

健康管理の徹底

適切なマスク着用

手洗い・手指衛生の徹底

換気の徹底(バスの中も)

